



# ゆり北

第143号 (14期第 1 号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話03(3938)9181番

発行責任者 吉 柳 俊 孝

## さらに住みよいゆり北へ

### 第一四回総会終る

「安全で、快適なすまいとまちづくり」を相言葉に第十四回自治会総会が四月二十一日(日)午前八時に開かれました。出席者は四十七名とちょっと淋しい会合でしたが、活動報告、決算を承認し、今年度の活動方針、予算を決定しました。新しい役員十八名(第一回役員会で二名の補充が承認され現在二十名になりました。)を選出しました。

総会は、吉田さん(四号棟)、滝谷さん(一四号棟)を議長に進行しました。来賓の赤塚新町小学校校長榎山先生(今年四月着任)から「子どもは家庭と地域のなかで育つ、目をかけ、気にかけて、手をかけて欲しい。」と挨拶をいただきました。23区公団自治協・幹事の畑中さん(高島平三丁目)からは「公団に入居して23年、住宅政策について取り組む必要を感じてやってきた。阪神大震災後の仮設ぐらしの様子を見て、国の住宅政策の貧困を感じる。」隣接のむつみ台自治会長の山内さんは「防災について住民は強い関心がある。阪神でも自治会組織がしっかりしているところは、後の対応がスムーズだったと聞いている。」と話されました。

総会での主な質疑はつぎのとおりです。  
Q きれいな団地づくりの取り組みを評価するが、12月に始まる事業系ゴミの有料化についてどう考えているのか  
A 団地内では、店舗が対象となるが、円滑な実施には清掃事務所と緊密な連携が必要なので、役員会に説明に来てもらう予定です。  
また、板橋区では、ビン・缶のリサイクルを今年から区内全域で実施する予定。住民のご協力をお願いしたい。  
Q 防災マニュアルはぜひ作ってもいいか  
A 設備の改善は、分譲では管理組合、賃貸は公団東京北営業所でやっている。死角の多い団地のつくりなので照明の設置を要望していきたい。  
Q 十号棟などで痴漢が出没している。エレベーター、階段などの死角への対応や伸びすぎた樹木の刈り込みなど防犯に取組んでほしい。  
A 号棟ごとに緊急連絡網をつくるなど被害をなくすための対策に取組めます。

### 皆さんからの声

今年から総会委任状に「あなたの意見」欄をつくりました。そこに寄せられたご意見の主なものはおおむね次のとおりです。  
◇ 桜や樺の高枝を毎年切り詰めることは止めて頂きたい。落葉後半年にわたって無残な枝振りを見ることが耐え難いものがあります。  
◇ 引越して来てすぐ入会申込みをしたのですが集金に来ないのです。会員になつていないのですか。共働きのため連絡方法がわかりません。  
◇ リサイクル活動などいろいろ工夫



夫されていますが、区で行なっているあき缶、ビン等の分別処理等は取り入れられないのでしょうか。  
◇ 自転車置き場の乱れが各所で起こっています。自転車の台数、置き場の数の問題だけでなく、一人一人の「心がけ」と思います。まず大人(親)がお手本を!!

◇ 団地内に野良猫が多数見受けられるが病気を人間にうつすことがあると聞いています。保健所に連絡、処置されたい。  
◇ 一四号棟は夜間、防犯活動が必要だと思います。一階のフロアは「たまり場」になっています。  
◇ 家賃について(値上げ反対)引き続き活動を期待します。  
◇ いつでも、どこでもたがいに挨拶出来る町(団地)になればと願っています。  
◇ 役員の方々は一生涯懸命やっついていらっしゃるのに各戸の人々にはあまり知られていないと思います。世話人のせいだったのかなと反省しています。  
この他にも自治会活動や役員への評価と励ましの言葉を多数いただきました。

### 1996年度 ゆりの木北自治会 役員名簿

| 役 職   | 氏 名            | 住 所    | 電 話 番 号   | 担 当    | 担当号棟  |
|-------|----------------|--------|-----------|--------|-------|
| 会 長   | 吉柳 俊孝          | 4・403  | 3938-9181 | 広 報    | 3・ゆり東 |
|       | 高橋 廣志          | 5・906  | 3979-6425 | ★ 厚生事業 | 8     |
|       | 西沢由美子<br>(欠 員) | 14・314 | 3977-3881 | 環境防災   | 13    |
| 副 会 長 | 内田 政江          | 10・411 | 3979-8828 | 総 務    | 10    |
|       | 幸島由美子          | 2・303  | 3977-2038 | ★ 総 務  | 2     |
|       | 田中 獎           | 1・603  | 3939-9782 | ★ 厚生事業 | 1     |
| 幹 事   | 島田 浩           | 1・605  | 3975-5733 | 広 報    | 1     |
|       | 中森 弘子          | 1・710  | 3975-5586 | 厚生事業   | 1     |
|       | 渡辺 久子          | 4・705  | 3977-2347 | 広 報    | 4     |
|       | 吉田 秀也          | 7・908  | 5998-5752 | 環境防災   | 4     |
|       | 川島 昇三          | 5・305  | 5997-7516 | 環境防災   | 5     |
|       | 浜田 弘子          | 5・502  | 3975-0526 | 環境防災   | 5     |
|       | 森 秀人           | 6・304  | 3939-5957 | 住宅対策   | 9     |
|       | 佐竹 竹美          | 6・504  | 3977-2666 | 環境防災   | 6     |
|       | 今藤 キチ          | 7・106  | 3975-5818 | 厚生事業   | 7     |
|       | 阿部たい子          | 10・809 | 3977-1632 | 厚生事業   | 10    |
|       | 安倍 敏陽          | 11・912 | 3939-8931 | 住宅対策   | 11    |
|       | 大内 光           | 12・506 | 3977-2640 | 住宅対策   | 12    |
|       | 川村龍一郎          | 14・401 | 3975-9033 | 厚生事業   | 14    |
|       | 滝谷 保子          | 14・508 | 3977-3767 | 広 報    | 14    |
|       | 横川 喜代          | 6・305  | 3977-2459 |        |       |
| 会計監査  | 原島 健一          | 12・503 | 3977-0902 |        |       |

板橋区町会連合会  
23区自治協  
光が丘連絡協  
青健・下赤塚地区実行委員★  
ゆりの木夏まつり実行委員会  
ゆり北文化展実行委員会  
中学校予定地対策委員会

吉柳 俊孝  
吉柳 安倍  
吉柳 高橋・幸島・田中  
田中、幸島、吉田、高橋、川島、浜田、川島  
島田、吉柳、森、佐竹、安倍  
内田、阿部、西沢

## みんなで小野上へ行こう

### 参加受付中

ゆりの木夏まつりの小野上温泉太鼓でおなじみとなった、群馬県北群馬郡小野上村との『ふるさと交流会』に自治会として参加することにしました。

第二回 八月四日(日) 竹細工

第三回 十月二〇日(日) さつまいも掘りと陶器づくり

第四回 十一月十七日(日) 手づくりコンニャク

小野上村は渋川市の東、吾妻渓谷の入り口にある、五七八世帯、人口二、三三三名(平成六年三月現在)の農業、林業を主とする村です。地域おこしとして小野上温泉センターを経営し、J.Rに小野上温泉駅を設置させる働きなど活発に取り組んでいます。

今回計画された『ふるさと交流会』は、年四回の山村体験があり、毎回、温泉入浴とふるさと料理のサービズがあります。四回の内容は次のとおりです。  
第一回 六月二日(日) さつまいもの植付けと村内ハイキング

担当役員の、一六〇三田中(三九三九一九七八二)、五一九〇六高橋(三九七九一六四二五)までご連絡下さい。

# 中学校予定地に提案 青少年向けの施設を

中学校予定地の計画変更について区に要望を出しているという件で思ったので提案します。防災や老人関係施設をという案に賛成ですが、他の世代にも広げた施設を考えられないでしょうか。

例えばの話ですが、私のところには中1と小4の男子がいます。子供が小さい頃、児童公園に行くと中高生らしい人達が何人か集まって袋菓子やジュース等を食べてしゃべっていたり、時にはたばこを吸ったりしているのをよく見かけました。そして食べた後のゴミ等をちらかしたままにしています。

光が丘公園の東屋でもよくこんな光景を目にしました。聞いた話ですが、一昨年の夏休みに光が丘公園のアスレチックを中学生達が集まり場所にしていて暇な時にそこに行けば

誰か友達に会えていっしょに話したり、遊んだり出来ていたのが、高校生位の人達が来てその中学生を脅してお金を取ったりする事件が起きたそうです。

これらの事から考えて、中・高生はどこか集まって話したり、遊んだりする場所があるのだろうか。そういう場所を地域にも作ってあげられないかと思ったのです。

そこで老人が若者といっしょの場所を使う事に支障があるかどうかは考えるとして、中・高生が気軽に來れて楽しく過ごせるような場所をという事も中学校予定地の計画に入れられないものでしょうか。

中・高生には周囲に迷惑をかけるという事などの最低限のルールを守ってもらうようにして、あとはある程度大人の目の届くところで自由

に(健全に)楽しめるような場所に出来ないものでしょうか。図書館・体育館等の他にこのような場所が地域にあつていいのではないかと思います。ご検討をお願いします。



写真は小野上キャンプのナップ

## 山菜たっぷり 小野上キャンプ

光が丘アウトドア研究会、大人6名、子供7名は、五月四日、五日の連休に小野上村でキャンプをしてきました。

今回の計画は、昨年度の小野上村主催「ふるさと交流会」に参加してもっとゆつくりのんびり自然にふれたいね、あの川で釣りがしたいね、新鮮な山菜を食べてみたいね、小野上村に行くたびに言っていたのを実現させたものです。交流会のとき、係りの人にこのへんで、キャンプできる場所があるかと聞いたら「河原でキャンプしているよ。」との答えが返ってきました。

出発前に、再度確認を入れ、夕食の食材のうち肉類は、こちらで仕入れ、野菜類を小野上村直営店で買うことにしました。しかし、連休だったので温泉センターの野菜はほとんど売り切れていました。計画の一つがぐずれてしまった。

テントの設営を子供達も含めて全員で終わらせ、一息つき、子供達は川へ魚釣り、大人達は、労をねぎらって、ビールで乾杯。机の上に飾る花がほしいねと、上を見るとそこには、たらの芽が。それから、山菜取りに行く者、取ってきた山菜の料理の準備をする者、水を汲みに行く者と活気が出てきました。山菜取りグループは、袋いっぱい、たらの芽、セリ、ヨモギ、ツクシを持って返ってきました。

水を汲みに行ったグループは、温泉センターの駐車場の警備のおじさんが、そこでキャンプしてるなら、これ持っていきなとくれたウド、ネギをこれまた山のように持って来ました。ウドは酢みそで、セリのおひたし、ヨモギ、たらの芽は天ぷらと、おなかいっぱい、新鮮な山菜を味わいました。

あいにく、朝の三時頃からの雨が強く降り出し、テントの一基に雨がたまり倒れそうになったりもしましたが、チームワークでこたなきをえました。

雨は朝になっても降り続いていたので、そうそうに撤収し、温泉センターでゆつくり温泉に入り、帰路につきました。

今回のキャンプでは、子供達も含めて皆の成長を確認できたこと、小野上村の人々の人情にふれられたこと、なにもまして、おいしい山菜を食べられたことと、実りが多かったと思っています。

今期の自治会の活動方針にも、小野上村との交流を深めるとなっています。ひとつ、私達と、一緒に楽しんでみませんか。

厚生部 田中 奨

## オット これは危い

赤塚新町公園で小学生の男の子が二人がゴルフクラブを持って遊んでいるのを見かけたのですが、周囲に他の子供がいなかったのよかったです。とはいえない危ないと思っていました。

お父さんの物を持ってきて遊んでいるのかと思ったのですが、今日、粗大ゴミ置場にゴルフのクラブが五・六本位あるのを見ました。子供達はこれを見つけて遊んでいたのではないうでしょうか。以前小学生が粗大ゴミ置場の椅子等の家具を持ち出して遊んでいるのを見たこともありましたが、子供が持ち出して遊ぶと危険な物を捨てる時にはよくよく気をつけて目につかないように何かで包むなりした方がよいと思います。

【粗大ゴミは、申告制、有料です。必ず板橋区西清掃事務所3936・7441に連絡して下さい。また物品には品名、室番、氏名を書いたメモを貼付して下さい。】

## 〇〇からのお便り

去年の夏まつりで大活躍の、最少役員であった今野純一さんから、潮の香りの便りがありました。

今野さんは、千葉県飯岡町の民宿でマネージャーをしています。

飯岡町は総武本線の銚子の四ツ手前にあり、九十九里浜の一番北端に位置しています。

飯岡町宿泊組合加入の十四の国民宿舎、民宿などでは六月十八日(日)まで「磯がきまつり」として浜の初夏を彩る磯ガキをサービスしています。

また、近くの外川漁港からは、イルカウォッチングの運航も行なわれています。(六月三〇日までは四時間のAコース、七月一日からは二時間のBコース)

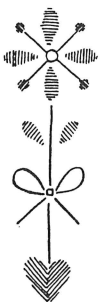
詳しくは、飯岡町宿泊組合まで

## 「編集後記」

今年もまた板橋区の景観賞をもらった新町公園とゆり北とのけやき並木がすっかり緑のトンネルになってしまった。四季折々、気持ちのいい眺めを作ってくれる。第一四回の自治会総会も終わって、今年もまた新たな気持ちで、この自治会機関紙「ゆり北」を編集して行きたい。

今年のメンバーは、吉柳(四一四〇三)、滝谷(二四一五〇八)、渡辺(四一七〇五)、島田(二一六〇五)でやって行くことになりました。皆さんから読んでもらえる機関紙作成へ頑張ってくださいと思いますのでどうかよろしくお願い致します。

以上



## 会員のひろば

### ゆり北生活 14年に想う

このコーナーは会員のおしゃべりコラムです。お年寄りの知恵、我が家の最近のできごと、最近思うこと

(1) ゆり北生活も14年目に入りました。小さかった子供たちも、高校生、大学生に成長し、年季の入った団地になったということでしょうか。

回りの景観も随分変わりました。しかし、たくさん緑、ベランダから見える富士山、秋から冬の夕日に映える富士山はいつも心を優雅にさせてくれます。団地の中では四季折々に鮮やかな花が咲き誇り、都内には数少ない環境を与えてくれます。

一方、子供の成長、独立という事で、ゆり北も例外ではなく高齢化が進んでいます。一人ぼっちのお年寄りを作らない為にも、皆で横のつながりを作り、住みよい心の故郷になるような団地していきたいと思

等なんでも結構です。どんどん近く役員あるいは広報担当のポストにお寄せ下さい。お待ちしております。